神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年1月20日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ヶ所 第2调 2016年 1月 11日 ~

2016年 1月 17日

<u>インフルエンザ</u>			設置定	こ 点数		48	ヶ所																							
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ	17	5	7	4	17	17	15	33	14	129		1	6	8	9	10	10	9	3	3	3	20	15	6	6	8	5	6	1	

小児科			報告記			31 31	ヶ所 ヶ所																	
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~
RSウイルス感染症	2		2		5		3	1	5	18	1	5	6	5	1									
咽頭結膜熱	2		2			2		3	1	10	1		3	1		1	2		1		1			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	3	2		4	3	7	3	28	57				4	4	10	7	4	6	2	7	9	2	2
感染性胃腸炎	19	8	7	4	29	8	30	70	23	198	2	11	23	19	19	16	18	11	6	10	4	21	16	22
水痘	1		2		2	1	1	3	1	11		1	2	2	2	1	2	1						
手足口病																								
伝染性紅斑	2	1			13	2	1	1	3	23		1			1	4	6	3	3	4		1		
突発性発疹	1		1			1	3	2	1	9		3	6											
百日咳	1									1			1											
ヘルパンギーナ																								
流行性耳下腺炎					12		4	1	3	20			1	2	2	3	2	2	4		1	3		

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の 報告が全国的に増加しています。 ムンプスウイルスによる感染症で 3~6歳の小児に好発しますが、 他の年齢でもみられ、成人が感染 すると症状が重くなる傾向があり ます。感染経路は飛沫・接触感染 です。発症すると発熱や耳の下か らあごのあたりに腫れと痛みが現 れます。まれに髄膜炎、精巣炎、 卵巣炎、膵炎、難聴などの合併症 を起こすことがあります。 予防方法に予防接種があり、任意 接種(公費助成なし)として1歳 以上で接種することができます。 学校保健安全法では出席停止対象 の感染症に指定されています。 主治医の許可を得たのち登校させ ましょう.

報告定点数 10 ヶ所

眼科			設置定	と 点数		10	ヶ所																						
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎								2		2															1			1	

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区〇マイコプラズマ感染症1例:5~9歳女(6101)

灘 区〇マイコプラズマ感染症2例:5~9歳男女(6202)

垂水区〇病原性大腸菌感染症2例:性別・年齢不詳(6804)

垂水区〇細菌性腸炎(カンピロバクター)2例:性別・年齢不詳(6804)

垂水区〇マイコプラズマ感染症1例:性別・年齢不詳(6804)

|西 区○マイコプラズマ感染症2例:5~9歳男女(6905)

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。 神戸市 発生動向 〔検索〕

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は6人(うち潜在性結核感染症2人)です。

【市内の感染症の状況】

今週のインフルエンザ定点あたり患者報告数は2.69人で、 流行開始の目安となる1人を上回っています。(先週は1.67人) 手洗い・うがい・マスク着用を心がけ、流行ピークを迎える前に 予防接種を受けましょう。(効果が出るまで2週間程度かかります)

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視する システムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年1月20日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

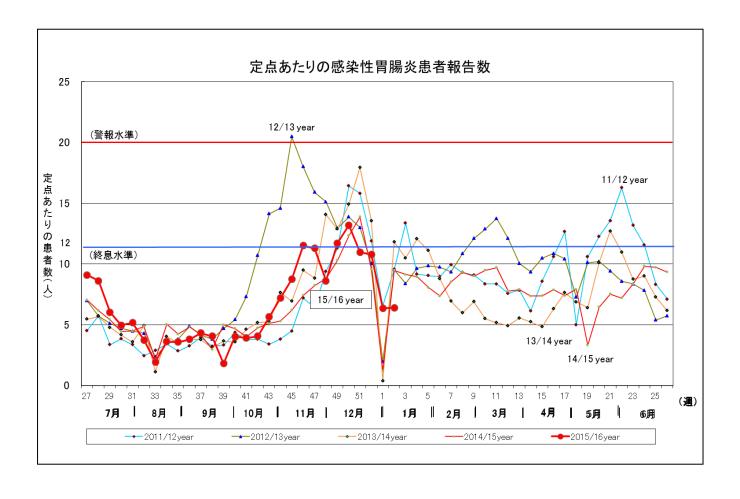
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2016年1月5日	2016年1月5日	2016年1月15日	肺炎型	間接蛍光抗体による 血清抗体の検出	発熱、咳嗽、 呼吸困難、肺炎	不明	

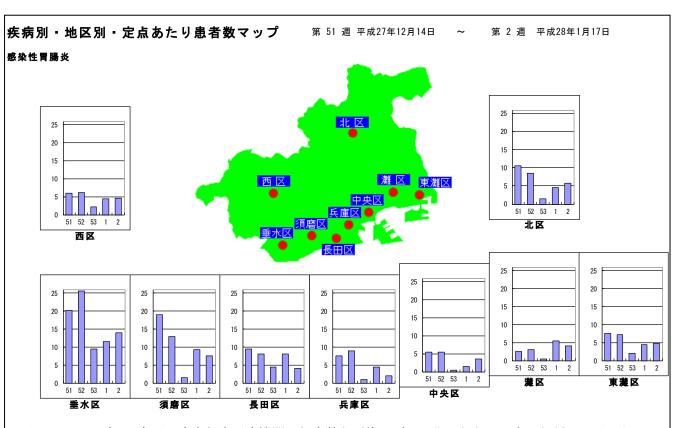
全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	50代	2016年1月9日	2016年1月11日	2016年1月13日	/	血液培養法	発熱、咳、 肺炎、菌血症、 全身倦怠感等	不明	
女	80代	2016年1月11日	2016年1月13日	2016年1月14日	/	血液培養法	発熱、菌血症 全身倦怠感	不明	

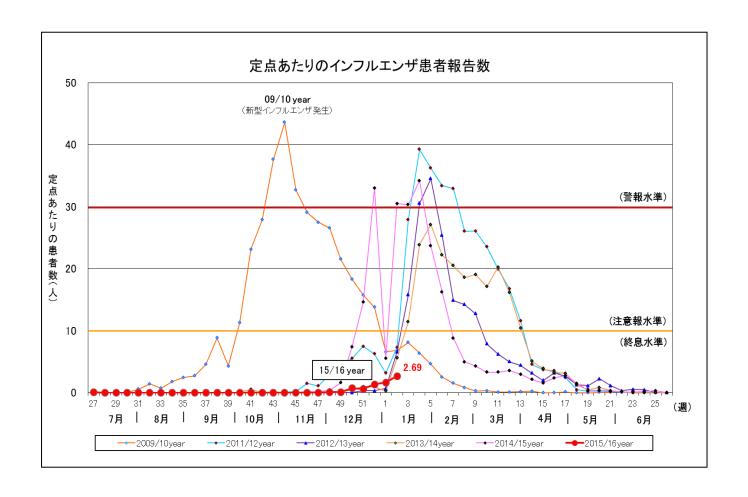
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

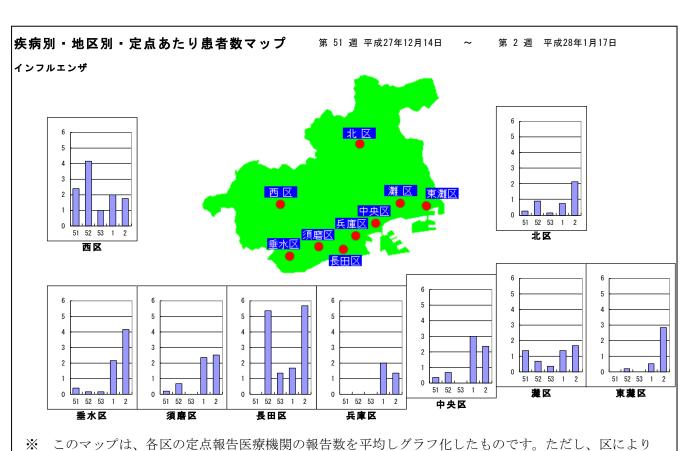
病原体	検体	区	状況
アデノウイルス3型	咽頭拭い液	東灘	3歳6か月女児(12/24採取、40.0℃、咽頭結膜熱)
アデノウイルス4型	咽頭拭い液	東灘	8歳8か月女児(1/4採取、39.0℃、咽頭結膜熱)





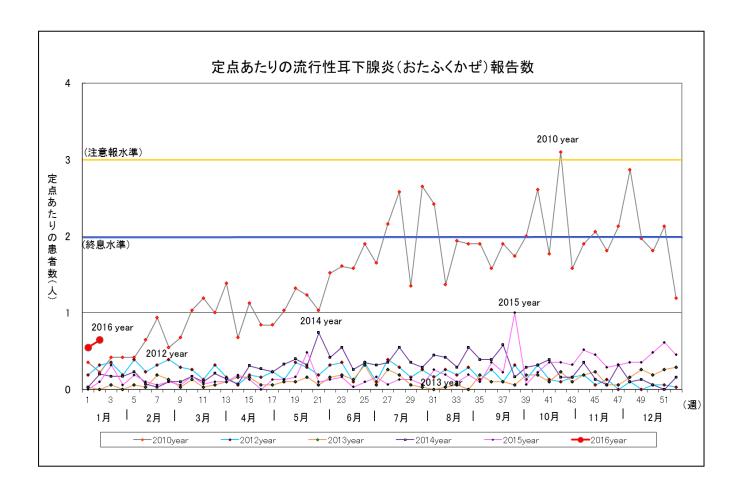
※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。

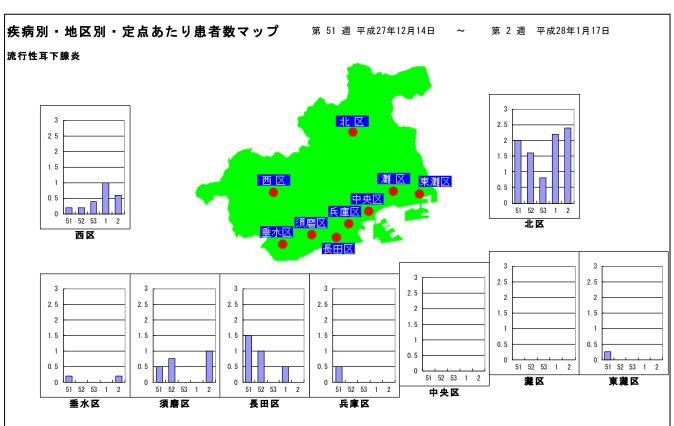




報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握

できるものではありません。





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。